

お客様各位

2018年5月15日
北興化学工業株式会社

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

此の度、2018年5月15日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

農薬名

第22464号 プレバゾンフロアブル5 (エフェジー・ケミカル登録)

適用変更の内容

- ・ 作物名「エンサイ」、「つるむらさき」及び「茎ブロッコリー」を追加する。
- ・ 作物名「だいず」の使用法「無人ヘリコプターによる散布」を「無人航空機による散布」に変更する。

【追加・変更部分】

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	クオアトラニプロールを含む農薬の 総使用回数
エンサイ	ハスモンヨトウ	2000 倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
つるむらさき					3回以内		3回以内
茎ブロッコリー	ハスモンヨトウ	100 倍	セル成型育苗ト レイ1箱または ペーパーポット1 冊(約30× 60cm、使用 土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以 内、散布は3回 以内)
だいず	オオタバコガ	4000 倍	100～ 300L/10a	収穫7日前ま で	2回以内	散布	2回以内
	ハスモンヨトウ マダシクイガ ウコンノメイガ	16～ 32倍	0.8L/10a			無人航空機 による散布	

変更登録後の製品情報の詳細はこちら [\(農薬製品・安全データシート \(SDS\) 一覧\)](#) からご参照下さい。

使用上の注意事項の変更

下記の通り、(5)について「無人ヘリコプターによる散布」を「無人航空機による散布」に変更し、下記の通りとする。

【変更後】

- (1) 使用前によく振ってから使用すること。
- (2) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (3) 散布液調製後はできるだけ速やかに散布すること。
- (4) 使用液量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節すること。
- (5) 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ること。
 - 1) 散布は散布機種 of 散布基準に従って実施すること。
 - 2) 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - 3) 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
- (6) 過度の連用をさけ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用すること。
- (7) つまみ菜、間引き菜には使用しないこと。
- (8) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- (9) 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理すること。洗浄水はタンクに入れること。
- (10) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (11) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項の変更

下記の通り、(2)の「無人ヘリコプターによる散布」を「無人航空機による散布」に変更し、下記の通りとする。

【変更後】

- (1) 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- (2) 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意すること。
- (3) 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきること。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

以上